第　4　号

2013, 4, 18　　SSH 理数科

１学年 SSH 学校設定科目　フロンティアサイエンスⅠスタート！！

４月１７日（水）、６・７時間目　いよいよ、１学年理数科において、滝川高校ＳＳＨの中心授業である学校設定科目『フロンティアサイエンスⅠ』がスタートしました。

これから、毎週水曜日６・７時間目はﾌﾛﾝﾃｨｱｻｲｴﾝｽⅠ（以下 FSⅠ）の時間です。昨日は６時間目に FSⅠの年間活動の流れの説明と個々の活動についての説明がありました。



FSⅠ主担当の長澤先生の説明

◎　探求基礎（主に化学、物理の基礎実験）　　５月
◎　科学技術が支える人間生活と環境Ⅰ
（ア）企業見学
・植松電機、住友炭坑資料館、砂川火力発電所見学（６月）
・北海道日油株式会社、積水化学見学（６月）
（イ）大学研究室訪問
・北海道大学触媒化学センター研究室訪問（７月）
◎　環境保全と人間の生活
（ア）環境調査基礎
・空知川水質調査（７～９月）
（イ）環境基礎講演
・ＧＩＳを用いた環境調査（９月）
（ウ）大学研究室訪問
・酪農学園大学水質調査分析実習（８月）、酪農学園大学ＧＩＳ実習（９月）
（エ）宮島沼巡検校外研修（１泊）
◎　課題研究（１０～１１月）
◎　科学英語（１２～２月）
◎　研究発表（１１月・２月）　　FSⅠ担当　主に理科　英語で担当します

ガイダンスを受けた生徒の声（一部抜粋）

SSH に指定されることにより昨年より理数科の活動が盛んになったことがわかった／研修が多く楽しそう。体験したことをうまく伝えたい。部活に支障が出ないようにしてほしい／レポートを書くことはとても不安だけど挑戦してみたい／１年間でいろいろな体験できることはとても嬉しくいい年に入学できよかったです。積極的に参加したい／理数科でないと経験することができないような体験ができるということに大変嬉しく思いました。細かく予定が立てられていて早く行ってみたい気持ちになりました／北大や旭山動物園、企業などが滝川高校の SSH に協力してくれていることがわかり、改めて凄く貴重な体験ができるんだと実感しました／すごく大変なプログラムだと思いました。でもすごく楽しそうでわくわくしています／SSH 導入の時期に入学できよかったです／いろいろな場所を訪問したり、講演を聞いたりすることで私たちの普段の生活に使われている科学技術の理解をさらに深めていきたいと思いました／SSH ってすごいと思った。どんどん研修にも参加したい／まだ詳しくわからないこともありますがこれから沢山の研修、実習があることを知り興味が持てました。積極的に取り組んでいきたいです／道外研修もぜひ行ってみたいです／学校以外の施設でだくさん学べて嬉しい／身近な科学にふれることができとても楽しみ。北海道だけでなく道外や海外への研修があることを知りすごいと思いました／教科書だけでは学べないことを学べる取り組みに積極的にがんばりたいです／北大にいけるのはいい！／普通科にはない研修や授業、一つ一つを有意義にしたい／大学との連携プログラムが楽しみです